

種まきから収穫まで！園児が取り組む農業体験

事業実施主体：本巢市（岐阜県）

本巢市



- 本巢市では、幼少期から「食と農」に関心を持ってもらう世代を増やすことを目的に、女性を中心とした農業委員が各園に訪問し、種まきから収穫までの年間を通した農業体験を実施している。
- 農業体験、農業委員や給食センター職員による食育指導等を通じて、正しい食習慣などの啓発を行うことにより、岐阜県食育推進基本計画における目標達成を図る。

【取組の内容】

○ 農業体験

内 容： 種まきから収穫までの年間を通した農業体験

取組回数： 市内幼稚園（全8園）で合計45回実施

参加園児： 延べ1,322人（年長）



トウモロコシ種まき



サツマイモ収穫

※ 園児の保護者に対しては、園だよりを活用して農業体験の様子や地元食材の紹介を実施。

○ 食育指導

講 師：高田 禮子氏
（本巢市農業委員）

内 容：食農についてのお話



【取組の成果】

- 農業体験や食育指導を通して、「食と農」に関心を持ってもらう機会となった。
- 園だよりを活用したことにより、保護者に対しても食育の取り組みを広く周知することができた。

【成果】

○ 農業体験数（延べ人数）

事業実施前 1,102人

→事業実施後 1,322人

○ 食材を購入するとき

地元産の食材を意識して

購入する割合
（アンケート結果）

事業実施前 62.0%

→事業実施後 73.6%

（11.6%増加）

